

質問者氏名	質問事項	質問要旨
<p>9 番 山田 和江</p>	<p>1 箱根町の財政問題と大涌谷対策について</p> <p>2 新斎場の建設について</p>	<p>大涌谷の活発化による影響は大変厳しい状況となっている中、町は固定資産税の超過課税を提案しているが、町財政の根本的な課題である観光地の負担軽減に今こそ取り組む時ではないでしょうか。交付税の基礎である基準財政需要額に、このゴミ処理等の数値を反映させる運動が必要だと考えます。そして、町ぐるみで一時的にも支援基金を設置してもらい、困難な中事業をし、生活している町民の支援を実施することが求められています。</p> <p>また、私たちが行ったアンケートでは切実な声が多数寄せられ、一日も早くこの解決が望まれていると思いますので、火山性ガス対策、崩落の問題、相談活動の実施などを大涌谷対策として実施することを求めます。</p> <p>小田原市と1市5町で行う新斎場の進捗状況について、またPFIのBTO方式で行うと聞いているが、従来の手法とどう違うのか。また事務委託方式で運営はどうなるのか。当町への影響はどうなるのか、お伺いします。</p>